

1.技 術	海外からの技術者招聘・研修
2.事 業 名	4.2.10 国内外への造水関連技術の普及促進活動
3.キーワード	排水処理、造水技術、インドネシア
4.目的	近年、世界的に水不足、水質の悪化などの水に関する問題が発生している。 そこでこれらの課題に対して、これまでに本財団が蓄積してきた各種の造水技術に関する情報発信を行い、普及・促進することにより日本の企業の海外への水ビジネス展開に寄与することを目的としている。
5.内容	平成26年度は、下記の事業を実施した。 (1) 平成23年度に作成し、24、25年度に項目を追加して財団のホームページに公開掲載している「造水技術データベース」の日本語版、英語版の修正を行うとともに、11項目の日本語版・英語版のデータの追加作業を行った。 (2) 日本の造水技術を紹介するため、6月5日にインドネシア国、ジャカルタ市において「最先端の排水処理と再利用技術」をテーマにセミナーを開催するとともに、国内外の造水技術に関する情報収集を行った。
6.成果	英語版及び日本語版造水技術データベースの修正、追加原稿の作成を行った。さらには、国内外の造水技術に関する情報収集を行った。
7.参照	本財団の自主事業